

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

11月の主な行事

- 11月 5日（金）人権擁護研修
- 6日（土）土曜利用日 保護者会玉ねぎ定植作業
- 8日（月）工賃支給日

秋のほどはら 花市ウィーク 賑わう



多くのお客様が訪れ、お買い求めいただきました （初日の様子）

10月18日から23日までの6日間にわたって秋のほどはら花市ウィークを開きました。一昨年まであぶくま祭の1コーナーとして行っていましたが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、秋の花市ウィークとして実施しました。

期間中、風雨にあった日もありましたが比較的天候に恵まれ、花苗を求めて多くの皆さんが密にならないよう間隔を開け、マスク着用で花市に来ていただきました。

花苗コーナーでは、パンジー、つりがねそう、ビオラ各品種とも色も取りそろえて販売しました。お客様は、それぞれご自分の庭や家の前の鉢植えを思い浮かべながら、選んでいました。



お買い求めいただいた方にはサービス苗をプレゼントしました



庭に植える花の配色を考えながら花苗を選ぶお客様

レジのテントでは花市に合わせて手工芸班の自主製品刺し子ふきんやトイレットペーパーの販売も行い、こちらも多くの方々に買い上げいただきました。

期間中、250 人の方が花苗や手工芸品をお買い求めになりました。



手工芸班の皆さんの刺し子布巾やトイレットペーパーの販売も行い、こちらも多くの方がたにお買い求めいただきました

保護者会清掃奉仕作業ありがとうございました！



10月3日、日曜日の午前、ほどはら授産所とだての郷の保護者会の皆さんによる施設周辺の清掃活動を。当日は両施設から約40人の皆さんにご参加いただき、施設周辺の除草、落ち葉拾い、敷地斜面の動力草刈りなどの作業を行いました。この日は朝から真夏を思わせる気温になり、汗だくになって作業をしていただきました。おかげさまできれいになりました。ありがとうございました。



植込みや花壇の除草をする保護者会の皆さん（写真上下）



敷地斜面の除草を行う動力草刈りの皆さん

シリーズ 作業班訪問④ 農耕園芸班

作業班訪問最終回は、農耕園芸班の皆さんです。
花の苗を種から育て、ポットに植え替えて生育させ、県内自治体、各種団体、学校、個人に販売しています。



一生懸命花苗を育てている農耕園芸班の皆さん



花苗の手入れをする利用者さんたち



ポットの汚れ取りをする利用者さん

農耕園芸班では、8月から9月に植え替えを行ったパンジー・ビオラ・つりがねそうが順調に生育しており、秋のほどはらを鮮やかに彩っています。学校や官公庁、町内会への納品準備に忙しさが増しており、利用者皆さんは日々作業に励んでいます。

新型コロナウイルス感染症により、2年続けてあぶくま祭りが中止となりましたが「秋の花市ウィーク」を行い、多くのお客様が訪れ、お目当ての花苗をお買い求めいただきました。

昨年度と違い、今年度は、地域での花壇植栽が再び行われるようになりました。また、外出自粛もあり、ガーデニングを行う家庭も増え、個人での購入も多くなったように感じています。利用者の皆さんが自信をもって育てた花苗は、丈夫で長持ち！ これからも良い花苗づくりを行っていきます。
(農耕園芸班担当：佐藤典昭管理者)

10月生まれの皆さんの誕生会開く



誕生月を迎え抱負を述べる大橋治子さん（写真左）と菅野カツヨさん

10月1日、作業を早めに切り上げて「10月生まれ利用者さんの誕生会」を行いました。今回お祝いする方々は、大橋治子さんと菅野カツヨさんの二人です。

みんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝福しました。続いて中木所長から今回該当する利用者さんに、誕生日の花とその花言葉を記した円形のコースター型バースデーカードを渡しながらかお祝いのことばがありました。

二人の利用者さんからは、誕生日を迎えてこれからの抱



負を述べ、「お仕事頑張ります」と、力強いことばがありました。そして、永井勇基さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。大橋さん菅野さん、おめでとうございます。



利用者の皆さん健診受診



ロビーで採血、血圧測定をしてもらう利用者さん

10月13日の午後、利用者さんの健康診断を行いました。毎年1回この時期に行っており、利用者の皆さんの健康チェック、生活習慣病の早期発見に努めています。当日は、福島県労働保健センターの検診車が来所し、採血、血圧、心電図、胸部レントゲンなど各項目の検査を行いました。

結果は年内に送られてくる予定になっています。その結果によっては病院で再検査もあるかと思いますが、その節は速やかに病院受診をお願いします。

実習生が2週間

ほどはら授産所で体験利用！

10月11日から22日までの2週間、福島大学附属特別支援学校高等部1年の八巻瑠唯さんがほどはら授産所で実習を行いました。

期間中、4つの作業班に2～3日ずつ配属となり、それぞれの班の作業を体験しました。最終日の10月22日の帰りの会では、手工芸班で行ったトイレットペーパー包装作業の成果品と実習期間中のタイムカードを実習の記念品として贈り、八巻さんから実習の感想と御礼のことばがありました。

編集後記 ▶県内の新型コロナ陽性患者さんが減少傾向にありますが、油断すると第6波の恐れが十分あります。引き続き日々の手洗いうがい、マスク着用、自粛生活が必要に思います。ストレスもあるかと思いますが、この難局みんなで乗り切っていきたいと思います。▶秋のほどはら花市ウィークは多くのお客様に訪れていただき、利用者さんたちは来場者の皆さんとふれあい充実した時間を過ごすことができました。▶秋が深まりました。この冬インフルエンザ・新型コロナに罹らないようみんなで気をつけたいと思います。まずは、インフルエンザの予防接種を。(M)